

## Ⅱ 研究の概要

### 1. 視覚障害学生の学修に必要な I T 技術の指導に関する研究

筑波大学では標記の研究を継続的に行っているが、平成 21 年度は、平成 19 年度及び 20 年度に実施した視覚障害学生に対する「情報処理実習」の個別指導の実践記録を基に、①授業のカリキュラム分析、及び②本授業を受講した視覚障害学生のその後の学修状況に関する調査を実施した。

### 2. 聴覚障害学生の支援ニーズと支援の実際に関する調査研究

高校までの支援状況、大学入学後の支援状況、大学入学後の各学年毎の支援ニーズの変化等に関して、平成 21 年度は筑波大学に在籍する聴覚障害学生を中心に調査を実施した。さらに、対象を拡大した調査に向けて調査項目の再検討を行った。

### 3. 運動障害学生支援のためのアセスメントプロセスに関する研究

筑波大学におけるこれまでの支援実績及び運動障害学生への調査結果を基に、系統的支援を行うための初期アセスメントの項目作成とプロセス構築に関する予備的研究を行った。その成果は、「第 2 回筑波大学障害学生支援研究会」において報告した。